（科目コード ： 2000520061Y5）
【改訂】第31版（2013-03-14）
【科目】地理
【科目分類】 一般科目 **【選択・必修の別】** 必修 **【学期・単位数】**通年・2単位
【対象学科・専攻】 5組 1年
【担当教員】 前期：石関 正典
後期：石関 正典

【授業目標】
グローバル化が進展した今日、世界のどの国もその国だけで政治や経済活動を行うことはできない。地理の学習を通じて、地理的な見方・考え方を養うとともに、人口・食料・資源・エネルギー問題等の地球的課題の現状を把握し、現代世界の地理的認識を深める。
【教育方針・授業概要】
・地図の活用方法を学び、さまざまな地図や資料を活用して、身近な地域やグローバル化する現代世界の特色を考察する。
・世界の諸地域の特色を、地形、気候等の地理的環境と人々の生活様式とのかかわりの中で理解する。
・人口・食料・資源・エネルギー問題等、直面する地球的課題について認識を深め、その解決のためには地球的な視野に立つことが必要であることを理解する。
【教科書・教材・参考書 等】
教科書：高等学校 新地理Ａ：帝国書院
地図帳：新詳高等地図 ：帝国書院
【成績評価方法】
[前期]中間試験：20%,期末試験：20%,提出物など：10%
[後期]中間試験：20%,期末試験：20%,提出物など：10%
【授業計画】（地理）

回数	授業の主題	内容	レポート	宿題
１～５回	地球上の位置と国家	地上の現象と地球上の位置、経度の違いと時差、球面と平面の世界、国家の領域と国境、日本の領域と領土問題		
６～11回	人々の生活と地形	世界の大地形と人々の生活、山地・平地の地形と人々の生活、海岸の地形と人々の生活、氷河地形・カルスト地形・乾燥地形と人々の生活、地形図の利用		
12～17回	人々の生活と気候	生活と気候のかかわり、雨温図の見方とつくり方、熱帯の気候と人々の生活、乾燥帯の気候と人々の生活、温帯の気候と人々の生活、亜寒帯・寒帯の気候と人々の生活		
18～19回	資源・エネルギー問題	限りある資源・エネルギー、世界の水資源をめぐる問題		
20～22回	世界の人口問題	世界で起こる人口増加、発展途上国の人口問題、先進国の人口問題		
23～25回	世界の食料問題	食料の不足とかたより、発展途上国の食料問題、先進国の食料問題		
26～29回	世界の都市・居住問題	都市への人口集中と都市問題の発生、発展途上国の都市問題、先進国の都市問題		
30回	学習のまとめ	地球的課題への国際協力、国際社会における日本の役割		